

不審電話情報提供

北海道後期高齢者医療広域連合

①

発生日	平成28年8月19日
市町村	帯広市
概要	<p>市内在住の被保険者宅に市役所保険課の者を名乗る男から、「医療費の還付金が発生している（整理番号〇〇8156）ため、委託先の地域福祉センターへ連絡し（050-〇〇22-〇〇19）、整理番号を伝えるように。」との電話があった。</p> <p>被保険者が教えられた電話番号へ連絡し整理番号を伝えると、地域福祉センターのヒラノと名乗る男から「医療費の還付金が17,590円発生している。午前9時45分が還付の締切のため、早急に〇〇（スーパー名）××支店のATMへ行き、到着したら再度連絡してほしい。」との説明があった。</p> <p>被保険者は不審に思い、市役所国保課へ問い合わせたもの。</p>
対応	<p>被保険者及び被保険者の属する世帯について、医療費及び保険料の払戻は無いことを確認し、当市国保課からは連絡していない旨を説明。</p> <p>今回のような不審電話は特殊詐欺の可能性が高いため、今後同様の電話があった場合、まずは当市国保課へ問い合わせるようお願いした。</p> <p>また、警察にも連絡するよう伝えた。</p>

②

発生日	平成28年8月22日
市町村	旭川市
概要	<p>市内在住の被保険者宅に市役所保険課の者を名乗る男から、「奥さんの3月分の医療費の還付がある。」との電話があり、夫に電話を代わったところ切れてしまった。</p> <p>確認のため、市役所へ問い合わせたもの。</p> <p>なお、口座番号等の情報は教えていないとのこと。</p>
対応	いきなり電話で還付の話をするのは詐欺の可能性が高いため、十分気をつけるように伝えた。

③

発 生 日	平成28年8月22日
市 町 村	旭川市
概 要	<p>市内在住の被保険者宅に市役所を名乗る者から、「還付金が2万円ほどあり、青い封筒で通知していたが期限を過ぎても連絡がなかった。銀行口座に振り込みするよう委託するので、取引銀行の口座番号や携帯電話の番号を教えるように。」と言われ、相手に教えてしまった。</p> <p>息子に相談し、確認のため、息子が市役所へ問い合わせたもの。</p>
対 応	<p>口座番号や携帯電話の番号を教えているため、再度電話がかかってくる可能性が高い。早急に警察に相談するよう助言した。</p>

④

発 生 日	平成28年8月23日
市 町 村	帯広市
概 要	<p>市内在住の被保険者宅に市役所職員を名乗る男（何課の誰とは名乗らなかった）から、「6月に青い封筒で医療費の還付の連絡をしているが、まだ手続きがなされていない」との電話連絡があった。</p> <p>被保険者が「自分は障害者で医療費はかかっている。」と言うと、電話を切られた。</p> <p>本当に被保険者宛てに通知を送ったのか、確認のため、当市国保課に問い合わせたもの。</p>
対 応	<p>被保険者に対し、医療費の払戻は無く、青い封筒も送付していないことを説明した。</p> <p>詐欺の可能性が高いことから、今後同様の電話があった場合、まずは当市国保課へ問い合わせるようお願いした。</p>

貴管内において、同様の事例が発生した場合は、当広域連合へ情報提供願います。

北海道後期高齢者医療広域連合

担当：総務班

〒060-0062

札幌市中央区南2条西14丁目 国保会館内

TEL：011-290-5601 FAX：011-210-5022